

議案第77号

令和5年度

# 栗山町下水道事業会計予算書

北海道夕張郡栗山町

## 令和5年度 栗山町下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度栗山町下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

	下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	個別排水処理施設事業
(1) 処理面積	388 ha	95 ha	- ha
(2) 処理人口	8,329 人	673 人	1,003 人
(3) 年間総処理水量	949,440 m <sup>3</sup>	78,630 m <sup>3</sup>	66,800 m <sup>3</sup>
(4) 建設改良費	265,700 千円	- 千円	18,659 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

### 収入

第1款 下水道事業収益	500,322		千円
第1項 営業収益	371,332		千円
第2項 営業外収益	128,990		千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業収益	79,669		千円
第1項 営業収益	52,647		千円
第2項 営業外収益	27,022		千円
第3款 個別排水処理施設事業収益	47,686		千円
第1項 営業収益	33,672		千円
第2項 営業外収益	14,014		千円

### 支出

第1款 下水道事業費用	428,760		千円
第1項 営業費用	411,675		千円
第2項 営業外費用	16,985		千円
第3項 予備費	100		千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業費用	71,868		千円
第1項 営業費用	68,329		千円
第2項 営業外費用	3,439		千円
第3項 予備費	100		千円
第3款 個別排水処理施設事業費用	56,476		千円
第1項 営業費用	55,165		千円
第2項 営業外費用	1,211		千円
第3項 予備費	100		千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額277,852千円は、減債積立金104,838千円及び当年度分損益勘定留保資金157,715千円、過年度分消費税等資本的収支調整額526千円及び当年度分消費税等資本的収支調整額14,773千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 下水道事業資本的収入	281,534	千円
第1項 企業債	152,200	千円
第2項 出資金	17,834	千円
第3項 国庫補助金	111,500	千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業資本的収入	13,213	千円
第1項 企業債	11,900	千円
第2項 出資金	1,313	千円
第3款 個別排水処理施設事業資本的収入	18,183	千円
第1項 企業債	15,900	千円
第2項 出資金	528	千円
第3項 負担金等	1,755	千円

支出

第1款 下水道事業資本的支出	521,465	千円
第1項 建設改良費	265,700	千円
第2項 企業債償還金	255,765	千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業資本的支出	49,855	千円
第1項 企業債償還金	49,855	千円
第3款 個別排水処理施設事業資本的支出	19,462	千円
第1項 建設改良費	18,659	千円
第2項 企業債償還金	803	千円
収入支出差引不足額	277,852	千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1. 公共下水道事業	152,200	普通貸借・証券発行 及び証書借入	3.8%以内（ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金につい て、利率見直しを行った後にお いては、当該見直し後の利率）	40年以内（うち据置 5年以内）の 半年賦元利均等償還及び半年賦元 金均等償還、ただし、都合により 償還期間を短縮し、もしくは繰上 償還することができる。
2. 特定環境保全公共下水道事業	11,900			
3. 個別排水処理施設事業	15,900			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 9,056千円

令和5年度 栗山町下水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業収益	500,322	
1 営業収益	371,332	
1 下水道使用料	185,686	下水道使用料
2 他会計負担金	167,621	雨水処理費等に対する一般会計負担金
3 その他営業収益	18,025	し尿汚泥処理負担金等
2 営業外収益	128,990	
1 長期前受金戻入	120,310	
2 国庫補助金	2,500	下水道管理センター機器長寿命化事業
3 雑収益	6,180	
仮受消費税	(16,881)	
2 特定環境保全公共下水道事業収益	79,669	
1 営業収益	52,647	
1 特定環境保全公共下水道使用料	14,928	特定環境保全公共下水道使用料
2 他会計負担金	37,719	高資本費対策等に対する一般会計負担金
2 営業外収益	27,022	
1 長期前受金戻入	27,011	
2 雑収益	11	
仮受消費税	(1,358)	
3 個別排水処理施設事業収益	47,686	
1 営業収益	33,672	
1 個別排水処理施設使用料	16,639	個別排水処理施設使用料
2 他会計負担金	17,033	浄化槽の維持管理費等に対する一般会計負担金
2 営業外収益	14,014	
1 長期前受金戻入	14,003	
2 雑収益	11	
仮受消費税	(1,513)	

## 支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業費用	428,760	
1 営業費用	411,675	
1 管渠費	12,014	管渠の維持管理に要する経費
2 下水道処理場費	103,531	処理場施設の維持管理に要する経費
3 総係費	27,988	事業活動全般に関する経費
4 減価償却費	268,142	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	16,985	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	10,451	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	4,000	
3 雑支出	2,534	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(12,065)	
2 特定環境保全公共下水道事業費用	71,868	
1 営業費用	68,329	
1 管渠費	2,251	管渠の維持管理に要する経費
2 下水道処理場費	24,948	処理場施設の維持管理に要する経費
3 総係費	34	事業活動全般に関する経費
4 減価償却費	41,096	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	3,439	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	2,359	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	1,000	
3 雑支出	80	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(2,477)	
3 個別排水処理施設事業費用	56,476	
1 営業費用	55,165	
1 個別排水処理施設費	39,066	浄化槽の維持管理に要する経費
2 総係費	383	事業活動全般に関する経費
3 減価償却費	15,716	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	1,211	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	131	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	1,000	
3 雑支出	80	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(3,288)	

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業資本的収入	281,534	
1 企業債	152,200	
1 企業債	152,200	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	17,834	
1 出資金	17,834	一般会計出資金
3 国庫補助金	111,500	
1 国庫補助金	111,500	下水道管理センター機器長寿命化事業
仮受消費税	(-)	
2 特定環境保全公共下水道事業資本的収入	13,213	
1 企業債	11,900	
1 企業債	11,900	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	1,313	
1 出資金	1,313	一般会計出資金
仮受消費税	(-)	
3 個別排水処理施設事業資本的収入	18,183	
1 企業債	15,900	
1 企業債	15,900	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	528	
1 出資金	528	一般会計出資金
3 負担金等	1,755	
1 受益者分担金	1,755	浄化槽設置工事に伴う受益者分担金
仮受消費税	(-)	

## 支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業資本の支出	521,465	
1 建設改良費	265,700	
1 管渠建設費	29,700	
2 下水道処理場建設費	236,000	下水道管理センター機器長寿命化事業
2 企業債償還金	255,765	
1 企業債償還金	255,765	企業債償還元金
仮払消費税	(24,156)	
2 特定環境保全公共下水道事業資本の支出	49,855	
1 企業債償還金	49,855	
1 企業債償還金	49,855	企業債償還元金
仮払消費税	(-)	
3 個別排水処理施設事業資本の支出	19,462	
1 建設改良費	18,659	
1 施設整備費	18,659	浄化槽設置工事
2 企業債償還金	803	
1 企業債償還金	803	企業債償還元金
仮払消費税	(1,697)	

令和5年度 栗山町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(消費税抜き、単位：千円)

	前年度決算見込額	当年度予定額	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益	133,784	74,951	△ 58,833
2 減価償却費	319,110	324,954	5,844
3 引当金の増減額 (△は減少)	119	—	△ 119
4 長期前受金戻入(△)	△ 159,552	△ 161,324	△ 1,772
5 支払利息	16,703	12,941	△ 3,762
6 固定資産除却費等	—	—	—
7 未収金の増減額 (△は増加)	△ 4,741	△ 6,990	△ 2,249
8 未払金の増減額 (△は減少)	7,077	△ 763	△ 7,840
小計	312,500	243,769	△ 68,731
9 利息の支払額(△)	△ 16,703	△ 12,941	3,762
業務活動によるキャッシュ・フロー	295,797	230,828	△ 64,969
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出(△)	△ 223,500	△ 258,508	△ 35,008
2 国庫補助金、負担金等による収入	102,454	104,909	2,455
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 121,046	△ 153,599	△ 32,553
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等企業債の発行による収入	122,500	168,100	45,600
2 建設改良費等企業債の償還による支出(△)	△ 178,116	△ 144,706	33,410
3 その他の企業債の発行による収入	18,400	11,900	△ 6,500
4 その他の企業債の償還による支出(△)	△ 174,311	△ 161,714	12,597
5 一般会計からの出資金による収入	31,946	19,675	△ 12,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 179,581	△ 106,745	72,836
IV 現金預金増減額 (△は減少)	△ 4,830	△ 29,516	△ 24,686
V 現金預金期首残高	153,379	148,549	△ 4,830
VI 現金預金期末残高	148,549	119,033	△ 29,516

## 給与費明細書

### 1 総括

(単位：千円)

区分	職員数 (人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	(-) -	(-) 1	-	4,824	2,666	7,490	1,566	9,056
前年度	(-) -	(-) 1	-	4,824	2,619	7,443	1,558	9,001
比較	(-) -	(-) -	-	-	47	47	8	55

( ) 内は、短時間勤務職員外書き

職員手当の内訳	区分	扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職特別	通勤	計
	本年度	78	938	-	399	-	1,125	117	9	-	2,666
	前年度	78	891	-	399	-	1,125	117	9	-	2,619
	比較	-	47	-	-	-	-	-	-	-	47



イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区分	職員数 (人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-
前年度	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-
比較	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-

( )内は、短時間勤務職員外書き

職員手当 の内訳	区分	時間外	期末	通勤	計
	本年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
	比較	-	-	-	-

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考																					
給料	千円	給与改定に伴う増減分	千円		給与改定の状況 前年度給料改定率 ー％ 前年度給与改定実施時期 ー																					
		昇給に伴う増加分	ー		平均昇給率 ー％ 昇給期別職員数 ー人																					
	ー	その他の増減分	ー		職員の異動状況 <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">現に在籍する職員数</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">計</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">本年度</td> <td style="text-align: center;">1人</td> <td style="text-align: center;">ー人</td> <td style="text-align: center;">1人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">前年度</td> <td style="text-align: center;">1人</td> <td style="text-align: center;">ー人</td> <td style="text-align: center;">1人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">増 減</td> <td style="text-align: center;">ー人</td> <td style="text-align: center;">ー人</td> <td style="text-align: center;">ー人</td> </tr> </table> 採用・退職の状況 <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和5年度</td> <td style="text-align: center;">採用</td> <td style="text-align: center;">退職</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">ー人</td> <td style="text-align: center;">ー人</td> </tr> </table>		現に在籍する職員数	その他	計	本年度	1人	ー人	1人	前年度	1人	ー人	1人	増 減	ー人	ー人	ー人	令和5年度	採用	退職		ー人
	現に在籍する職員数	その他	計																							
本年度	1人	ー人	1人																							
前年度	1人	ー人	1人																							
増 減	ー人	ー人	ー人																							
令和5年度	採用	退職																								
	ー人	ー人																								
職員手当	47	制度改正に伴う増減分	ー																							
		その他の増減分	47																							

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

(単位：円)

区分	事務職	技術職	平均
令和5年4月1日現在	平均給与月額	ー	441,700
	平均年齢(歳)	ー	56歳5月
令和4年4月1日現在	平均給与月額	ー	441,700
	平均年齢(歳)	ー	55歳5月

(2) 初任給

(単位：円)

区分	事務・技術職
高校卒 〔新給与表1-5〕	154,600
大学卒 〔新給与表1-25〕	185,200

(3) 級別職員数

区分	事務職			技術職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和5年4月1日現在	6	—	—	6	1	100
	5	—	—	5	—	—
	4	—	—	4	—	—
	3	—	—	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	—	—	計	1	100
令和4年4月1日現在	6	—	—	6	1	100
	5	—	—	5	—	—
	4	—	—	4	—	—
	3	—	—	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	—	—	計	1	100

(4) 期末・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階・職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年度	(1.150)	(1.150)	(2.300)	有
	2.200	2.200	4.400	
前年度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有
	2.225	2.225	4.450	

( ) 内は、再任用職員の支給率

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期間	金額	期間	金額	特定財源			一般財源
						国道支出金	地方債	その他	
栗山町汚水処理施設管理委託業務	645,480	令和4	-	令和5	126,456				126,456
				令和6	129,756				129,756
				令和7	129,756				129,756
				令和8	129,756				129,756
				令和9	129,756				129,756
栗山町下水道関連施設維持管理監視委託業務	1,980	令和4	-	令和5	1,980				1,980

令和5年度 栗山町下水道事業予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		12,475	
ロ 建物	348,431		
減価償却累計額(△)	<u>△ 125,476</u>	222,955	
ハ 構築物	9,326,556		
減価償却累計額(△)	<u>△ 3,059,633</u>	6,266,923	
ニ 機械及び装置	2,035,654		
減価償却累計額(△)	<u>△ 890,284</u>	1,145,370	
ホ 車両運搬具	264		
減価償却累計額(△)	<u>—</u>	264	
ヘ 工具器具及び備品	4,248		
減価償却累計額(△)	<u>△ 1,959</u>	2,289	
ト 建設仮勘定		<u>—</u>	
有形固定資産合計			<u>7,650,276</u>
(2) 投資その他の資産			
イ リサイクル預託金		12	
投資その他の資産合計			<u>12</u>
固定資産合計			<u>7,650,288</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金		119,033	
(2) 未収金		37,642	
貸倒引当金(△)		<u>△ 2,140</u>	
流動資産合計			<u>154,535</u>
資産合計			<u><u>7,804,823</u></u>

<負債の部>

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,066,547		
	ロ その他の企業債	977,361		
	企業債合計		<u>2,043,908</u>	
	固定負債合計			2,043,908
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,062		
	ロ その他の企業債	159,946		
	企業債合計		288,008	
	(2) 未払金		15,630	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	688		
	ロ 法定福利費引当金	125		
	引当金合計		813	
	流動負債合計			304,451
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		5,729,133	
	長期前受金収益化累計額(△)		<u>△ 2,037,225</u>	
	繰延収益合計			3,691,908
	負債合計			<u>6,040,267</u>

<資本の部>

6	資本金			
	(1) 自己資本金			
	イ 固有資本金	44,478		
	ロ 繰入資本金	501,808		
	自己資本金合計		<u>546,286</u>	
	資本金合計			546,286
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国庫補助金	13,056		
	ロ 受益者負担金	1,276		
	資本剰余金合計		14,332	
	(2) 利益剰余金			
	イ 減債積立金	47,592		
	ロ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	1,156,346		
	利益剰余金合計		<u>1,203,938</u>	
	剰余金合計			<u>1,218,270</u>
	資本合計			<u>1,764,556</u>
	負債・資本合計			<u>7,804,823</u>

令和4年度 栗山町下水道事業予定損益計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	200,981		
	(2) 他会計負担金	259,139		
	(3) その他営業収益	16,062	476,182	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	16,486		
	(2) 下水道処理場費	100,679		
	(3) 個別排水処理施設費	32,794		
	(4) 総係費	15,237		
	(5) 減価償却費	319,110		
	(6) 資産減耗費	—	484,306	
	営業利益(△損失)			△ 8,124
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	—		
	(2) 他会計補助金	—		
	(3) 長期前受金戻入	159,552		
	(4) 貸倒引当金戻入	—		
	(5) 雑収益	758	160,310	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	16,703		
	(2) 貸倒損失	—		
	(3) 雑支出	1,699	18,402	141,908
	経常利益(△損失)			133,784
	当年度純利益(△純損失)			133,784
	前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)			834,572
	その他の未処分利益剰余金変動額			115,338
	当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)			1,083,694

令和4年度 栗山町下水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		12,475	
ロ 建物	348,431		
減価償却累計額(△)	<u>△ 116,234</u>	232,197	
ハ 構築物	9,309,594		
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,800,003</u>	6,509,591	
ニ 機械及び装置	1,794,108		
減価償却累計額(△)	<u>△ 834,519</u>	959,589	
ホ 車両運搬具	264		
減価償却累計額(△)	<u>—</u>	264	
ヘ 工具器具及び備品	4,248		
減価償却累計額(△)	<u>△ 1,642</u>	2,606	
ト 建設仮勘定		<u>—</u>	
有形固定資産合計			<u>7,716,722</u>
(2) 投資その他の資産			
イ リサイクル預託金		12	
投資その他の資産合計			<u>12</u>
固定資産合計			<u>7,716,734</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金		148,549	
(2) 未収金		30,652	
貸倒引当金(△)		<u>△ 2,140</u>	
流動資産合計			<u>177,061</u>
資産合計			<u><u>7,893,795</u></u>

<負債の部>			
3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,026,509	
	ロ その他の企業債	1,125,407	
	企業債合計	<u>2,151,916</u>	
	固定負債合計		2,151,916
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	144,706	
	ロ その他の企業債	161,714	
	企業債合計		306,420
	(2) 未払金		16,393
	(3) 引当金		
	イ 賞与引当金	688	
	ロ 法定福利費引当金	125	
	引当金合計	<u>813</u>	
	流動負債合計		323,626
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		5,624,224
	長期前受金収益化累計額(△)	<u>△ 1,875,901</u>	
	繰延収益合計		<u>3,748,323</u>
	負債合計		<u>6,223,865</u>
<資本の部>			
6	資本金		
	(1) 自己資本金		
	イ 固有資本金	44,478	
	ロ 繰入資本金	482,133	
	自己資本金合計	<u>526,611</u>	
	資本金合計		526,611
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 国庫補助金	13,056	
	ロ 受益者負担金	1,276	
	資本剰余金合計		14,332
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	45,292	
	ロ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	1,083,695	
	利益剰余金合計	<u>1,128,987</u>	
	剰余金合計		<u>1,143,319</u>
	資本合計		<u>1,669,930</u>
	負債・資本合計		<u>7,893,795</u>

## 注記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産

##### 定額法

主な耐用年数

建物 10年～50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 5年～50年

工具、器具及び備品 5年～15年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### ロ 退職給付引当金

職員の退職手当は、「栗山町水道事業及び下水道事業の退職給付引当金に関する取扱要領」に基づき、下水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### ハ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定貸借対照表等に関する注記

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は200,011千円である。

### 3 セグメント情報に関する注記

#### (1) 報告セグメントの概要

##### イ 報告セグメントの決定方法

栗山町下水道事業会計は、下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び個別排水処理施設事業の3事業を運営しており、事業毎に運営方針等を決定していることから、「下水道事業」、「特定環境保全公共下水道事業」及び「個別排水処理施設事業」の3つを報告セグメントとしている。

##### ロ 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
下水道事業	汚水管渠 L=72km、雨水管渠 L=9km 終末処理場 1箇所
特定環境保全公共下水道事業	汚水管渠 L=16km
個別排水処理施設事業	合併処理浄化槽 369基

#### (2) 各報告セグメントの営業収益等

##### イ 令和5年度予定（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：千円）

事業区分	下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	個別排水処理 施設事業	合計
営業収益	354,452	51,290	32,160	437,902
営業費用	399,610	65,852	51,877	517,339
営業損益	△ 45,158	△ 14,562	△ 19,717	△ 79,437
経常損益	70,846	10,020	△ 5,915	74,951
セグメント資産	6,403,673	1,192,876	208,271	7,804,820
セグメント負債	4,895,246	959,727	185,294	6,040,267
その他の項目				
他会計繰入金	167,621	37,719	17,033	222,373
減価償却費	268,142	41,096	15,716	324,954
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	241,545	-	16,963	258,508